

# 情報公開文書

## 1. 研究課題名

骨切開を伴う縦隔手術を要した甲状腺癌 8 例の検討：単施設後ろ向き研究

## 2. 研究の目的と概略

甲状腺癌の縦隔進展・甲状腺癌の縦隔リンパ節転移があると、空気の通り道を確保する・大血管を保護するといった目的で手術がすすめられています。手術の方法の一つとして、胸骨や鎖骨を切開する方法がありますが、骨切開の方法についての報告例は少ないため、骨切開の方法に関する明確な指針が存在せず、各施設毎に手術方法を検討しています。本研究では、当院で治療をうけられた甲状腺癌縦隔進展・甲状腺癌縦隔リンパ節転移にたいし骨切開をともなう手術をうけられた患者さんにおいて、腫瘍の局在・手術方法・術後経過などについて検討し治療方針について検討します。

## 3. 研究の方法

2016年1月から2023年12月に当院で甲状腺癌にたいし骨切開を伴う手術を受けられた患者さんに関して、疾患名、臨床経過（診断、手術方法、術後経過）、年齢、性別に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

## 4. 研究実施期間

倫理委員会の許可日から2026年12月31日まで

## 5. 研究の対象となる患者さん

本研究の対象となるのは2016年1月から2023年12月に当院で甲状腺癌にたいし骨切開を伴う手術を受けられた患者さんです。

## 6. この研究への協力は任意です

本研究は、患者さんの診療記録から得られた情報のみを使用する観察研究と呼ばれる者で、患者さんに新たな診療や検査を強いるものではありません。緩急に用いる上方は、個人が特定か出来ないように匿名化し個人情報を保護します。

データのご使用をお断りになる場合には直ちに情報の利用を停止いたしますので、遠慮なくお申し出ください。

## 7. 利益相反について

利益相反については適切に審査されています。

## 8. お問い合わせ先

この研究は、倫理委員会の審査を受けて行われます。

研究代表者：安田佳織

研究課題への問い合わせ先：

日本赤十字社和歌山医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科